

東日本大震災みやぎこども育英募金  
寄附者の皆様へのメッセージ

～東日本大震災みやぎこども育英基金奨学金の受給者の皆様から～

## 本メッセージ集につきまして

東日本大震災では、多くの子どもたちが被災し、様々な問題を抱えることとなりました。子どもを取り巻く環境や課題は、時間とともに変化してきており、今後も、中長期的に支援を続けていく必要があります。

宮城県では、全ての子どもたちが困難を乗り越え健やかに育っているよう、皆様から「東日本大震災みやぎこども育英募金」にお寄せいただいた御寄付を基金として積み立て、子どもたちの支援に活用しています<sup>※1</sup>。

中でも、「東日本大震災みやぎこども育英基金奨学金」は、子どもたちが安定した生活を送り、希望する進路選択を実現できるよう、未就学児から大学生等まで、未就学児支援金及び奨学金として、月額金及び入学・卒業時一時金を支給し、長期的・継続的に支援するものとなっています。

同奨学金の支給実績は、令和4年3月末までで計1,091人であり、これまでも、受給者や受給者の保護者の皆様から、寄附者の皆様への感謝の気持ちなどを綴ったメッセージが寄せられています<sup>※2</sup>。東日本大震災の発生当時に胎児であった受給者は、令和3年4月には小学校4年生になりました。このたびのメッセージ集には、令和3年度の受給者とその保護者の皆様から寄せられたメッセージを掲載しています<sup>※3</sup>。

受給者、保護者の皆様それぞれの言葉で、暮らしや学びに対する思いや、寄附者の皆様への感謝の気持ちが綴られていますので、是非、御覧ください。

令和4年9月 宮城県教育庁総務課長

- ※1 東日本大震災みやぎこども育英基金を活用した事業の実施状況につきましては、宮城県のホームページにおいて、「東日本大震災みやぎこども育英基金 活用事業集」で御紹介しています。
- ※2 宮城県のホームページにおいて、平成24年版、平成29年版及び令和2年版のメッセージ集を御覧いただけます。
- ※3 本メッセージは、令和3年12月から令和4年1月にかけて、令和3年度の受給者等から寄せられたものです。

## 目次

### 受給者からのメッセージ

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 1～18

令和3年度に東日本大震災みやぎこども育英基金奨学金を受給した子どもたちから寄せられたメッセージです。

### 受給者とその保護者からのメッセージ

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 19～27

令和3年度に東日本大震災みやぎこども育英基金奨学金を受給した子どもとその保護者が、一緒にお寄せになったメッセージです。

子どもの視点と保護者の視点で、それぞれ綴られていますので、御覧ください。

### 受給者の保護者からのメッセージ

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 28～38

令和3年度に東日本大震災みやぎこども育英基金奨学金を受給した子どもたちの父母、祖父母など保護者の皆様から寄せられたメッセージです。

### <おことわり>

メッセージは、個人の特定につながらないよう、学年及び受給者・保護者の別のみを記載しています。